令和4年度 政策別 主要事業

≪将来像≫ 暮らしを愉しみ市民が活躍する「水の郷」

1.	市民協働政策			
	【事業名()は単独・補助事業の別】			
	【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】 №	は継続事業		
0	草刈り機貸し出し事業	単独	673千円 (都市建設課)
	各地区において市民協働の作業として、雑草の り機及び自走式の草刈り機を貸し出します。コミ			
0	参議院議員選挙	補助	14, 144千円 (総務課)
	参議院議員選挙に取り組みます。(任期満了日	: 令和4年7月] 25日)	
0	茨城県議会議員選挙	補助	11,280千円 (総務課)
	茨城県議会議員選挙に取り組みます。(任期満一	了日:令和5	年1月7日)	
0	潮来市長選挙	単独	11,754千円 (総務課)
	潮来市長選挙に取り組みます。(任期満了日:令和5年3月6日)			
*	区長会等事業	単独	24, 105千円 (総務課)
	地域づくりの主体となる自治会の活動促進と加えの支援などに取り組みます。	人促進を目指	貪すため、コミュニティ活動	
*	移住定住促進事業	補助	3,546千円 (企画調整課)
	新たな生活様式を踏まえ移住体験ツアー等を実施 めます。	をし、移住・	定住に繋げる取り組みを進	
*	地域おこし協力隊事業	単独	14,074千円 (企画調整課)

筑波大学と潮来高校の連携による新たなまちづくり視点での実践事業とし、ワークショップなどを行い、人材育成及び地域づくりに取り組みます。

* 各種統計調査業務 補助 954千円 (企画調整課)

おためし地域おこし協力隊の体験事業等を実施し、地域おこし協力隊員の確保と隊員の

単独

2.210千円 (企画調整課)

就業構造基本調査、住宅・土地統計調査等の調査に取り組みます。

定住・定着化を図り、地域の活性化に取り組みます。

* 地域連携事業

2. 保健・医療・福祉政策

【事業名()は単独・補助事業の別】

【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】は継続事業

◎ 健幸づくり事業

単独 1,863千円 (^{かすみ保健} 福祉センター

健康でいきいきと暮らすことのできる健康寿命の延伸のため、講演会などの啓発活動を 進めるとともに、茨城県アプリ「元気アっプ!リいばらき」への登録や健診結果の改善 などの取り組みに市独自の「健幸ポイント」特典を設け、健康づくりの取り組みを積極 的に推進していきます。また、地域健康教室の開催など、人との交流や社会参加など健 康づくりに不可欠な地域コミュニティの形成(区加入促進)も併せて進めます。

◎ 高齢者保健事業

単独 499千円 (かすみ保健 福祉センター

)

)

医療関係団体と連携して、生活習慣病重症化予防対象者やフレイル(心と体の働きが弱くなった状態)予防対象者に治療や保健指導を進めます。

◎ 成年後見制度普及啓発事業

補助 291千円 (社会福祉課)

判断能力が不十分な方を適切な制度に繋げるために、司法をはじめとする専門職で構成する合議体を設置し、後見人等候補者の受任者調整や親族後見人等への支援、制度の普及及び啓発を行います。

◎ 子ども家庭総合支援拠点運営事業

補助 4,667千円 (子育て支援課)

子どもが心身ともに健やかに育成されるよう、すべての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に相談・調査及び指導を行い、必要な支援を行うため、子ども家庭総合支援拠点を設置します。

〇 各種検診事業

補助 52,889千円 (かすみ保健 福祉センター

健康増進法に基づく、がん検診及び各種検診を行い、市民の健康維持、健康寿命の延伸、病気の早期発見に繋げるため、保健事業の充実や市民の健康づくりの支援に取り組みます。また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、予約制による集団検診を実施します。

〇 地域医療体制支援事業

単独 10,905千円 (かすみ保健 福祉センター

鹿行南部地域医療圏内にある二次救急医療機関及び周産期医療機関に対し、運営助成をすることで医療受入体制の安定化に取り組みます。

〇 保健衛生総務費

単独 71.202千円 (かすみ保健)

病院群輪番制病院運営や、鹿行南部地域夜間救急医療機関運営及び鹿行南部地域夜間初期救急センター運営に対する補助金を3市(潮来市・鹿嶋市・神栖市)で負担しています。また、鹿嶋市夜間小児救急診療所の運営では、新型コロナウイルス感染症により受診者数減少による診療報酬が減収となる見込みのため、各市負担金が増額となります。

〇 地域支援事業

補助 107,339千円 (高齢福祉課

社会福祉協議会において、地域包括支援センター業務や介護予防・生活支援サービス(訪問型・通所型)を行います。また、地域住民や各種団体等と連携して多様な日常生活上の支援体制の充実・強化や高齢者の社会参加の推進を一体的に図って行くため、第1層協議体コーディネーターを配置し、地域における生活支援・介護予防サービスの提供に向けた取り組みを行います。

〇 高齢者交通対策事業

単独 12.692千円 (高齢福祉課)

高齢者等による交通事故の防止と公共交通機関の利用促進を図るために、75歳以上を対象とし、運転免許自主返納者への路線バス乗車券の交付や、運転免許を持たない方への高齢者タクシー利用料金助成券(500円から初乗り運賃740円へ助成拡充)の交付を実施し、交通弱者となる高齢者の移動手段の確保等に取り組みます。

* 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

新型コロナウイルスワクチンを2回接種した対象者(市民)に、3回目接種の推進に取り組みます。

* 子育て世代包括支援事業

補助 3.301千円 (かすみ保健 福祉センター

)

かすみ保健福祉センターに設置した子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠から子育て世代までの切れ目のない支援を行い、育児不安の軽減や虐待のリスクの軽減に取り組みます。

* 母子保健事業

補助 23,475千円 (かすみ保健)

妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進を図るため妊婦健診や乳幼児健診、未熟児の医療費給付をはじめ、産後健診やケア、新生児の聴覚検査、3歳児健診における視力検査等に取り組みます。

* 社会福祉総務費

単独 47.590千円 (社会福祉課)

本市の戦没者追悼式の事業費や民生委員児童委員協議会、保護司会などの団体補助金をはじめ、本市社会福祉協議会については、法人運営に係る経費を補助し、地域福祉コーディネート機能の組織体制の機能強化に取り組みます。

* 障がい者自立支援給付等事業

補助 703.773千円 (社会福祉課)

地域で自立した生活を送るために必要な知識や技術を身に着けるためのサービスの提供に取り組みます。その他、身体の障がいを軽減したりするための医療費を助成する自立支援医療や補装具の支給、児童発達支援や放課後等デイサービスなど児童に対するサービス提供に取り組みます。

上記以外にも、権利擁護をはじめ日常生活用具給付や訪問入浴、専門職によるこども園への巡回など生活上の支援を行うため地域生活支援事業に取り組みます。

牛活闲窮者自立支援事業(新型コロナ感染症対策)

補助

9.600千円 (社会福祉課)

新型コロナウイルス感染症の影響等により生活に困窮している一定の条件(収入、資産 等)を満たす世帯へ支援金を支給します。

就労支援事業

補助

1 323千円 (社会福祉課)

生活保護に至る前の段階での自立を支援する生活困窮者自立支援制度により、茨城県と 連携し、就労準備支援事業と家計改善支援事業を広域的に実施し、自立のための訓練や 家計の状況を把握し、改善の意欲を高めるための支援等に取り組みます。

* 生活困窮者自立支援事業

補助

7. 788千円 (社会福祉課)

生活保護に至る前の段階での自立を支援する生活困窮者自立支援制度による、生活支援 などの自立に関する相談業務などの自立相談支援事業、及び住居確保給付金の支給に取 り組みます。

認定こども園運営事業

1.060.532千円 (子育て支援課) 補助

子どもの健やかな成長のため、適切な環境等が等しく確保されるよう、待機児童ゼロを 堅持するとともに、施設型給付費の支給等により経済的負担を軽減します。

* 子育て応援サポート事業

単独

7.856千円 (子育て支援課)

安心して妊娠、出産、子育てができるよう妊娠期から子育て世代まで切れ目のない子育 て支援事業として、妊娠届出時に授乳服の贈呈、1歳児育児相談時に読み聞かせ絵本の贈 呈、小学校新入学児童ヘランドセルの贈呈を行います。

* 老人福祉事業

単独

43.314千円 (高齢福祉課)

高齢者が住み慣れた地域や家庭において、生き生きと暮らせるよう一人暮らし高齢者調 査、在宅高齢者安否確認、緊急通報システム、福祉相談システム、養護老人ホームへの 短期宿泊保護、入所措置、外出支援など介護保険以外のサービスに取り組みます。

3. 行財政政策

【事業名()は単独・補助事業の別】

【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】は継続事業

◎ 自治コミュニティ助成事業

補助

5.000千円 (

自治総合センターによるコミュニティ助成事業として、潮来五丁目区の山車の彫刻新調 や芝宿区の祭礼の際の提灯更新について、取り組みます。

◎ 議場改修事業

単独

3. 130千円 (議会事務局)

議場のイスが老朽化していることから交換します。

○ ふるさとづくり寄附金制度推進事業 単独

132.000千円 (企画調整課)

ふるさと納税(寄附金)を募り、寄附者への返礼の業務を効率的に行う事業に取り組み ます。

〇 ふるさと応援基金積立事業

単独

118.000千円 (企画調整課)

本市への思いを持つ人々からのふるさと納税(寄附金)を活かしたまちづくりを進める ため、寄附金から経費を差し引いた額を基金積立金として積み立て、ふるさと納税の趣 旨に沿った事業などに取り組みます。

○ 徴収管理費(口座振替推進キャンペーン) 単独

2.060千円 (

税務課

)

利用する地方税共通納税システム対象税目拡大により、システム(QRコード)を導入 し、口座振替キャンペーンを行います。市税を納付に行く手間が無くなることや納付忘 れが無くなるメリットがあることから、口座振替を推進して行くためキャンペーンを実 施します。

* シティプロモーション事業

補助

4. 221千円 (

秘書課

本市の魅力発見とそれを広く発信するため、ホームページ、広報紙、SNS、FMラジオなど により、地域資源を活かしたプロモーション活動や情報発信などに取り組みます。

* 個人番号カード交付事業

補助

26.554千円 (市民課

マイナンバーカード交付円滑化計画に基づき、マイナンバーカードの普及促進に取り組 みます。

* 小中学校LED化計画事業

単独

3.720千円 (学校教育課)

市内小学校体育施設の既存照明設備を長期継続(10年間)リースによりLED照明器具に交 換し、温室効果ガス排出量の削減、消費電力抑制及び維持管理費の削減に取り組みま

(令和2年度からの継続事業)

4. 教育•文化政策

【事業名()は単独・補助事業の別】

【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】は継続事業

◎ 学校給食

単独 219.775千円 (学校教育課)

学校で美味しい潮来野菜を食べたい事業の実施など、潮来産米や地元野菜の活用による地産地消及び食育の推進と給食の充実を図ります。また、給食用食缶の更新を行います。

給食費無償化

令和2年度より第3子以降の子どもの給食費を無償化しておりましたが、令和4年度からは子育て世帯への負担軽減をより一層図るため、市内小中学校に在籍する児童生徒の 給食費を全額無償化いたします。

また、市外小中学校に通学する児童生徒に対しては、市給食費相当額を上限とした補助金を交付します。

◎ 前川運動公園サッカー場竣工記念イベント事業

単独

696千円 (生涯学習課)

前川運動公園サッカー場人工芝生化記念式典の一環で竣工記念大会を行います。 市民のスポーツの振興、また、鹿島アントラーズDMO等とスポーツツーリズムによる 通年型観光に向けての大会の誘致や宿泊客増加を始めとする交流人口の増加を図り地域 の活性化を目指します。

◎ 全国市町村交流レガッタ事業

単独

13.367千円 (生涯学習課)

令和4年9月24日から25日(予定)に潮来市を会場に全国市町村交流レガッタ大会を開催します。実行委員会を設置し、県・市のPRも行いながらスムーズな大会運営を行います。

〇 小学校整備費

補助

15.312千円 (学校教育課)

延方小学校駐車場整備工事、延方小学校非常放送設備更新工事等を実施します。

〇 部活動外部指導者派遣支援事業

補助

5. 153千円 (学校教育課)

地域の人材を有効に活用し中学校に部活指導員を配置し、部活動の円滑な運営を図り、 教職員の働き方改革を推進します。日の出中学校(ボート部、テニス部)、牛堀中学校(バレー部、吹奏楽部)

〇 TT配置事業(単独)

単独

23.017千円 (学校教育課)

ティームティーチングによる学習指導を授業に取り入れ、児童生徒へのきめ細やかな指導を、2名増員し8名体制で実施します。

〇 図書館管理事業

単独 93,760千円 (生涯学習課

市立図書館は、市民の自主的、自発的な活動を支える拠点の一つとして、蔵書等の図書資料の充実や各種講座の開催、イベントの企画などを推進し、多くの市民に利用していただいております。

今回、非常用照明の改修工事と、防犯カメラ設置工事を行い安心して図書館を利用していただけるよう取り組みます。

〇 キャリア教育事業

単独 562千円 (生涯学習課)

小学校5年生を対象に各分野で活躍するアスリートによる実技と講義による実体験を生で聞く機会を提供し、夢を持つことの素晴らしさ、努力することの大切さを伝え、生徒の人生設計に寄与することを目的として開催します。

〇 ホストタウン推進事業

単独 910千円 (企画調整課)

東京オリンピック・パラリンピック開催により、潮来市で事前キャンプを実施した各国との交流を図り、物産展・文化展示会などを開催し、人事・文化交流の活性化を図ります。また、昨年度に引き続きJOCオリンピック教室を実施し、市内中学校生徒とオリンピアンの交流等に取り組みます。

* 小中学校学習用端末等整備事業 (GIGA) 単独 18.226千円 (学校教育課)

GIGAスクール構想に基づく、令和2年度に整備した児童生徒1人1台端末等を有効活用し、 学習活動の充実を図ります。

* 教育委員会事務局費

単独 40,976千円 (学校教育課)

県派遣の学校教育指導室を3名体制として、幼児教育と学校教育のスムーズな接続やICT教育の推進、学習指導等の充実に取り組みます。

* 英語指導助手配置等事業

単独 30,756千円 (学校教育課)

生きた英語に直接触れることで、児童生徒の英語に関する興味・関心を高め、外国語による実践的コミュニケーション能力向上及び国際理解に関する教育の推進を図るため、小学校3名、中学校4名を配置し、市立認定こども園においても活用を図ります。

* 小学校統合事業

単独 300千円 (学校教育課)

「潮来市学校適正化実施計画」に基づき、全ての児童・生徒が安心して教育を受けられる環境づくりや地域の事情、市民の意向に配慮した学校統合等に取り組みます。

5. 産業振興政策

【事業名()は単独・補助事業の別】

【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】は継続事業

◎ 日本一の水路のまち整備事業

補助 12,772千円 (企画調整課

令和3年度に策定した「日本一の水路のまち基本計画」に基づき、船着き場の乗降場の整備やカヌー体験を実施します。また市民協働により前川や南幹線用水路に草花を植栽し、彩のある水辺として人が集い愛着が持てるような水辺空間となるよう取り組みを進めます。

◎ 香取と潮来の巡りあい事業

補助 897千円 (観光商工課)

水郷潮来あやめ園と水郷佐原あやめパークに訪れる観光客が互いに行き交う仕組みをつくると共に、潮来市と香取市の両市が連携してPRを行い、広域観光の活性化を目指します。

○ あやめ祭大会事業

単独 17.809千円 (観光商工課)

新型コロナウイルスの感染症の状況を見ながら、感染防止対策を講じ、情緒豊かな水郷風物詩「第71回水郷潮来あやめまつり」を開催します。

〇 観光関連推進交付金事業

補助 22.741千円 (観光商工課)

地方創生推進交付金事業となる「水郷潮来サプリメント計画〜SDG s なあやめ園を目指して〜」の各種事業として、ICTによるあやめ栽培管理や、あやめ園内の遊歩道整備などの整備に取り組みます。また、市民ボランティアによるあやめまつりの市民協働を進め、あやめ園内の藤棚等を利用した竹風鈴等をつり下げる「風の音イベント事業」を継続して実施、また、夜の演出としてあやめ園内の和提灯イルミネーションを5橋(天王橋・潮音橋・水雲橋・思案橋・あやめ橋)に拡大し明かりを灯し賑わいの創出を行い、あやめ園の通年化や滞在時間の延長を図ります。

○ 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト

補助 2.878千円 (観光商工課)

ナショナルサイクルルートである「つくば霞ヶ浦りんりんロード」において土浦市・潮来市・かすみがうら市・行方市の4市によるサイクリング地域活性化のイベント等を実施し、参加者の消費喚起を促進し経済波及効果により地域活性化を図ります。また、県全体としてサイクリングをPRするため、レンタサイクルやプロモーションなどに取り組み交流人口の増加を目指します。

〇 鳥獣被害防止施設整備促進事業

1,166千円 (農政課)

鳥獣から農作物を守るため、電気柵の購入者に対しての補助や潮来猟友会に有害鳥獣捕 獲業務を委託し、イノシシ被害防止対策を実施します。

補助

商工業支援事業

補助

3.648千円 (観光商工課)

商工振興を図るための創業支援事業として、ビジネスプラン塾の開催を行うとともに、 令和3年度に環境整備を行ったコワーキングスペースを活用し、商業・観光等の活性化に 取り組みます。

* 商工振興事業

単独

12.500千円 (観光商工課)

観光事業とも関連づけながら、地域活性化のため誘客として夜の賑わいイベント開催 (イルミネーション等)をはじめ、事業ニーズをとらえ、商工会等と連携し商品開発、 販路拡大などを進め商工業の振興を図ります。また、自治金融保証料補給金の対応など 中小企業・小規模事業者に対するセーフティーネットの構築も図ります。

* 潮来駅施設利活用事業

単独

2.638千円 (観光商工課)

令和2年にJR潮来駅が無人化したことに伴い、水郷潮来観光協会と連携し駅構内管理を 行います。また、観光振興を図るため潮来駅施設の利活用促進を含め、賑わいの創出に 向けてIRと連携しながらイベント等に取り組みます。

* 国営造成施設管理体制整備促進事業

補助

8.234千円 (

農政課

土地改良区と地域住民が連携した農業水利施設の管理体制を構築し、施設の有する多面 的機能(洪水防止機能、防火用水機能等)を適切に発揮できるよう取り組みます。

* 水産業整備費

単独

11.933千円 (農政課

老朽化した二ツ家舟溜まりの設計業務、舟溜樋門修繕工事等に取り組みます。

買ってもらえる米づくり推進事業

単独

4,118千円 (農政課

)

地域オリジナル米「潮来あやめちゃん」をはじめ極早生品種「一番星」の特別栽培米に 取組み、地域ブランド力向上を図り、水稲農家が安定した収入が得られるよう水稲病害 虫防除補助や販売促進事業に取り組みます。

* 企業誘致事業

単独

850千円 (企業誘致推進室)

本市の立地環境の優位性や企業に対する各種優遇制度の周知を図り、「潮来インター周 辺地区」などへの企業誘致を進めます。

6. 生活環境政策

【事業名()は単独・補助事業の別】

【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】は継続事業

〇 消防施設整備事業

単独

30,240千円 (

総務課

3部が合併する第11分団の消防機庫の新築工事を行います。また、安定した水利確保に資するため消火栓の新設2箇所、改修6箇所を行います。

〇 災害対策事業

単独

7.219千円 (

総務課

令和3年度末に完成する総合防災マップのデジタル化と併せ、市民へ防災マップの配布を 行います。また、令和4年度の防災訓練は、日の出小学校をメイン会場として市内全域で 開催を予定しております。その他、定期的に災害時の非常食等を備蓄し、災害に強いま ちづくりに向けた取り組みを進めます。

〇 消費者対策費

補助

4. 255千円 (観光商工課)

商品やサービスなど消費生活全般の相談等(消費・契約トラブルや特殊詐欺等)に適切に 対応するため、消費生活センターの充実を図るなど、また被害防止のための啓発活動を 行い、国・県・関係機関と緊密に協力しながら取り組みます。

* 消防施設費

単独

25.730千円 (

総務課

可搬式小型ポンプ3台の更新や、ガイドラインに則した装備品の整備及び老朽した施設修繕を行い消防施設の充実を図ります。

* 消防団入団事業

単独

2.380千円 (

総務課

)

)

消防団員の処遇改善の一助として、運転免許取得補助金を継続し、AT車の限定解除や中型及び準中型免許の取得促進を図るとともに、中途入団の団員に対する被服・装備品の支給を継続します。

* 防犯対策事業

単独

29.416千円 (

総務課

市内における防犯灯の一元管理や関係団体の支援を行い、防犯キャンペーン等を積極的に展開し、市民の防犯意識の醸成を図ります。また、市内に4基の新規防犯カメラを設置し安心安全なまちづくりに寄与します。

* 高齢者等ごみ出し支援事業

単独

973千円 (

環境課

高齢者世帯などで、集積所までごみを出すことのできない方のごみ等を戸別収集することにより、在宅での生活維持を支援します。

* 指定ごみ袋製造販売業務

単独

20.250千円 (

環境課

令和3年度から、買い物袋としても利用し易いようデザインを刷新しています。サイズは大・中・小の3サイズとなっており、買い物袋利用後はごみ出しの指定袋として使用していただくことで、プラスチックごみ削減に繋げます。

* 塵芥処理施設費

単独

640.574千円 (

環境課

)

クリーンセンターの計画的な維持補修工事を実施し、適正な管理運営を行います。

7. 土地利用 基盤整備政策

【事業名()は単独・補助事業の別】

【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】は継続事業

◎ 水郷北斎公園トイレ改修事業

単独

14.688千円 (都市建設課)

老朽化した建物の改修及びトイレの洋式化を行い、安心して使用できるトイレ空間の整 備を行います。

◎ 排水対策事業

単独

23.000千円 (都市建設課)

排水路を改修して安心安全な空間にするものです。

•洲崎地区•小泉地区

〇 若年世帯定住促進助成金事業

補助

29.500千円 (都市建設課)

定住人口の増加及び地域の活性化並びに住環境の改善を図るため、本市において住宅を 取得し、定住する若年夫婦又は若年者が親である子育て世帯に対し、定住促進助成金を 交付します。

〇 合併処理浄化槽設置事業

補助

15.642千円 (

)

)

合併処理浄化槽の設置を行い衛生面の向上を図ります。

* 主要道路整備事業

単独

103.570千円 (

都市建設課

交通安全対策特別交付金事業として通学路等の区画線設置、また、道路排水整備及び 道路整備を実施します。

《道路排水整備》

・市道(潮)792号線 須賀南

《道路整備》

- ・市道(潮)1級16号線 徳島 市道(牛)3078号線 堀之内
- ・市道(潮)289号線釜谷・市道(牛)1086号線横須賀東
- ・市道(潮)2級18号線 大生 ・市道(潮)960号線 六丁目

地域交通の利便性と安全性向上のため、新設改良等の整備を進めます。 (主な路線)

- ・市道(潮)1級4号線 東関道関連 ・市道(潮)1161・1162号線 曲松南
- 市道(潮)1225号線 西区 · 冠水/排水不良 小泉/曲松南
- ・市道(潮)1571号線 十四番地区 ・市道(潮)812号線 後明

* バスターミナル駐車場整備事業

単独

590千円 (都市建設課)

駐車場整備、待合所整備と再整備を進めてきた「水郷潮来バスターミナル」においてバ スレーン増設工事完成後に完成式典を行います。

* 道の駅及び水郷潮来バスターミナル周辺整備事業

単独 15,511千円 (企画調整課)

「道の駅いたこ」は平成30年に重点道の駅に選定され、「水郷潮来バスターミナル」とその周辺を一体的に整備し地域拠点として機能強化を図ることを目的に自動運転サービスの導入をすすめており、令和3年度に1期目として道の駅いたこと水郷潮来バスターミナルである2拠点を結ぶ自動運転サービスの走行実験に取り組んでおります。

走行実験時の道路空間の課題等を踏まえて効果検証を行い、2回目の走行実験に取り組みます。

* 地域公共交通事業

補助 32.538千円 (企画調整課)

鹿嶋市・行方市と連携し広域路線バスの利便性の向上を図りながら、地域公共交通の維持・確保を図る。令和3年度に策定の「潮来市地域公共交通計画」を基に公共交通利用ガイドの更新、配布による利用促進等を進めてまいります。

* 河川総務費

単独補助 4.325千円 (都市建設課)

台風や増水時に対応するため水門管理を行います。また、河川管理施設(水門及び樋門)の維持管理と境の宮排水機場樋管の土砂堆積対策工事等を進めます。

* 市営住宅長寿命化事業

補助 42,721千円 (都市建設課)

市営住宅長寿命化事業において、老朽化した市営横須賀住宅の解体を行います。

* 地籍調查事業

補助 18,357千円 (都市建設課)

行政活動等の基礎データとなる地籍調査を、上戸IV地区、上戸V地区で実施します。

* 水道配水管等整備事業

単独 434, 947千円 (企業会計: L下水道課)

水道事業ビジョンに基づき、令和5年度から県水受水による全面運転に移行するにあたり、受水管敷設工事や施設整備に伴う工事、また、辻・小泉地区の石綿セメント管更新工事、あやめ地区及び宮前地区の老朽管更新工事、東関東自動車道水戸線建設に伴う配水管切廻し工事などを進めます。

* 公共下水道管路整備事業

単独補助 527. 420千円 (企業会計: トラル道理

)

生活排水の適切な処理のため、新宮・水原地区の公共下水道の整備を重点的に進めます。また、公共下水道接続支援制度を活用し、水洗化率の向上を図ります。

* 公共下水道ポンプ場整備事業

補助 53,000千円 (企業会計: ト下水道課)

延方中継ポンプ場長寿命化対策に伴う耐震診断及び改築設計を実施します。また、公共 下水道ストックマネジメント計画に基づき下水道施設の点検・調査を行い改築計画を策 定します。

≪令和3年度3月補正予算:令和4年度への繰越事業≫

○ 道路新設改良事業(社総交・国土強靭化)

補助繰越 132.000千円 (都市建設課)

安全快適な道路づくりのため新設改良等の整備を進めます。 (主な路線名)

- ・市道(潮)1級10号線(潮来~台上戸)
- ・市道(牛)1級4号線(台上戸~古宿)
- ・市道(潮)1103号線(真菰橋改築)
- ・市道(潮)641号線(鹿島育成園入口)等
- 道路舗装事業 (総合交付金事業) 補助繰越 40,000千円 (都市建設課)

傷んだ道路の修繕を進めます。

- 市内全域舗装路面性状調査
- ・市道(潮)2級24号線(旧潮来牛堀境・コスモス畑脇) 冠水対策工事を行います。
- · 市道(潮)2級24号線(磯山邸前面道路)
- 通学路対策事業(社総交) 補助繰越 13,000千円 (都市建設課)

通学路の整備を進めます。

・市道(牛)2級4号線(宿田園都市センター~牛堀小)